

【栄養科学研究科】アセスメント・チェックリスト

■達成すべき水準

【博士前期課程】栄養科学における有能な人材養成を目指す当研究科は、以下に挙げる項目で修了者を審査し学位（修士 栄養科学）を授与する。

【DP1】栄養科学の各領域についての現状と課題を挙げるができる。

【DP2】専門領域における社会ニーズに対応でき、教育や研究に貢献できる。

【DP3】特別研究を通して、科学的な発想、論理的な研究遂行能力および考察力の基礎を身に付けている。

【DP4】研究者としての高い倫理観を身に付けている。

【博士後期課程】栄養科学における有能な人材養成を目指す当研究科は、以下に挙げる項目で修了者を審査し学位（博士 栄養科学）を授与する。

【DP1】栄養科学の専門領域について、高度な知識と研究能力を身に付けている。

【DP2】特別研究の成果が学術的に高い評価を受けている。

【DP3】栄養科学の専門領域において、高度な実践、研究指導あるいは教育を通して社会貢献できる。

【DP4】研究者としての高い倫理観を身に付けている。

	可視化手段	実施時期・周期	対象	可視化手段の概要	結果の活用方法（PDCA）
1	学修振り返りアンケート ※栄養科学研究科独自で実施	毎年、各学期末	学生	授業に取り組む姿勢、授業の内容の理解、授業の到達目標の達成度等	（授業レベル） 授業、個別指導とその改善 （研究科レベル） カリキュラムマネジメント
2	リサーチ・ループリック	毎年、各学期末	学生	研究科が独自に定めたリサーチ・ループリック評価表（4段階）を基に大学院生がDPの達成状況を自己評価するもの	（学修者レベル） 「特別研究」における学修改善 （学位プログラムレベル） 「特別研究」における学修成果・到達度の検証